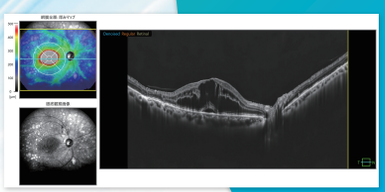
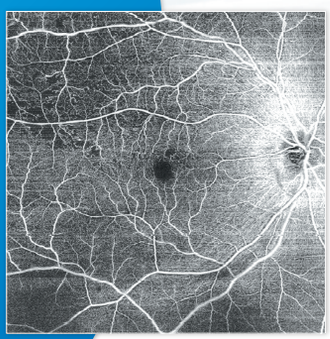
第64回
日本網膜硝子体学会総会
ランチョンセミナー5

知りたいを叶える 国産インテリジェンス OCTの実力



症例提供:信州大学医学部眼科学教室
准教授 平野 隆雄 先生



日時 2025年12月6日 土
12:00-13:00

場所 第3会場
東京国際フォーラム Dブロック5F
ホールD5

座長のことば

OCTの普及によって、眼科診療が大きく変わったことは言うまでもありません。特に網膜硝子体疾患診療においてはなくてはならないツールとなっており、診断や進行の判定において有用性が示されています。このように進化し続けるOCTですが、各社から様々なモデルが出され選択肢が増えたことで、逆にどれを買えばいいか迷うという話を伺うこともあります。
今回のランチョンセミナーではニデック社の国産OCT『Glauvas(グラバス)』を取り上げ、経験豊富な二人の演者から、その基本性能や使い勝手、日々の臨床活用事例についてご紹介いただきたいと思います。寺尾 信宏先生(琉球大)には加齢黄斑変性などの黄斑疾患症例と、新しくなったOCT-Angioの実力について、平野 隆雄先生(信州大)には糖尿病網膜症を中心に、ご自身でも撮影者として実践されている視点を交えながらご講演いただきます。お二人とも網膜疾患領域のエキスパートですので、OCT検査での注意点や、問題点に対する解決法などもお伺いできるものと思います。貴重な情報が得られるセミナーになると思いますので、ぜひ多くの先生方のご来場をお待ちしております。



座長 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科
眼科・視覚科学分野 教授
大石 明生 先生
Akio Oishi

演題
Glauvasで 黄斑診療を極める



演者
琉球大学医学部眼科 講師
寺尾 信宏 先生
Nobuhiro Terao

演題
Glauvasの 本当にすごいところ お話します



演者
信州大学医学部
眼科学教室 准教授
平野 隆雄 先生
Takao Hirano

共催:第64回日本網膜硝子体学会総会／株式会社ニデック